

香港経由 中国販路開拓セミナー



参加費無料

定員150名

日時 2016年12月6日(火) 13:30~17:00

会場 三井住友海上駿河台ビル 1F大ホール

中国への玄関口、香港。人口約700万人ながら、年間4,000万人が中国から訪れる世界有数の貿易拠点、巨大マーケットへの大きな可能性を秘めています。

TPPを機に活性化する食品、人気を誇る日本ブランド化粧品など輸出ビジネスチャンスは数多く存在します。「なぜ、今香港なのか」本セミナーでは、各分野の専門家が現地の特性や輸出動向、輸出支援の概要、EC販売戦略、現地パートナー、バイヤーへのアプローチ方法等について講演します。その後、個別相談会を実施します。この機会を逃さず、是非ご参加ください。

1 13:40~14:10

香港への輸出動向・JETROの輸出支援

JETRO香港の現役事務所長が語る香港マーケットの最前線!
~今、なぜ香港か~



日本貿易振興機構 香港事務所
所長
伊藤 亮一

海外調査部アジア大洋州課長、ジェトロ・マニラ事務所長などを歴任し、日本産品の輸出研究に従事。15年8月より現職。

2 14:10~14:40

越境EC(通販)の落とし穴

あなただけに教えます!
越境EC(通販)のみに頼らない販売戦略



サイエスト株式会社
代表取締役
李 嘉章

アリババジャパン出身、その後コンサルティング会社としてサイエスト創業。サイエスト香港トレーディング社長も兼務。

3 14:50~15:20

アジアで成功するビリヤード型戦略

~どうして香港経由だと成功できるのか?~
成功へ向けた秘策を伝授



Hopewill Group Japan 株式会社
代表取締役
富田 祥彦

香港本社、日本企業のアジア進出支援専門で13年対応。実績2,000件以上、Hopewill Groupの日本法人社長。

4 15:20~15:50

海外輸出におけるリスク対策

輸出をとりまくリスクとTVや新聞で取り上げられた最新鋭のリスクマネジメントツールのご紹介

MS&AD

三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社
海上保険部 貨物営推チーム長
内藤 真一郎
海損部 リスクコンサルティングチーム長
桶田 一夫

5 15:50~17:00

個別相談会

- 講師陣がみなさまのご相談にお応えします。
※お客さまの人数に応じて、お一人様あたりのご相談時間に限りを設けさせていただきます。ご了承ください。
- 香港人とSkype通話で相談できるコーナーを設けます。
※実際に輸出を検討している商品カタログ等をご持参いただき、お見せいただくことも可能です。お取扱いの商品が香港で浸透するかどうか感触を探ってみてはいかがでしょうか。

※講師・講演順序は変更の可能性があります。
お申込み方法は裏面をご覧ください。

「香港經由中国販路開拓セミナー」 参加お申込み用紙

●セミナー概要

日 時：2016年12月6日(火)
13:30～17:00(13:00開場)

場 所：三井住友海上 駿河台本館 1F大ホール
(東京都千代田区神田駿河台3-9)

参 加 費：無料

定 員：先着150名
(1社2名様までに限らせていただきます)

申込方法：本申込書にご記入のうえe-mailもしくはFAXで
ご返送ください。

申込締切：2016年11月25日(金)

※当社から折り返しのご連絡はいたしません。当日、会場にてお名刺を頂戴いたします。
※定員となり次第、締め切らせていただきますのでご希望のお客さまはお早めにお申込
ください。

●会場



※駐車場はご用意しておりませんので、公共交通機関をご利用ください。

申込用紙

お申込み先	FAX	03-3259-7404
	E-mail	cargo_sales_promotion@ms-ins.com

定員となり次第、締め切らせていただきます。
前回は数日で満席となりましたので、ご希望のお客さまはお早めにお申込ください。

貴社名		業種	
お名前	ご所属・ご役職	メール／TEL	
様		メール	
		TEL	
様		メール	
		TEL	
セミナー中の個別相談会において、香港人とのSkype通話コーナーがございますが、貴社の商品・商品カタログ等をご持参されますでしょうか。右記ご回答をお願いします。		持参する (商品種類：)	持参しない
弊社では2016年2月に香港視察ツアー＆バイヤーとの商談会の開催を検討しています。右記ご回答をお願いします。 ※旅費・宿泊費等は参加者負担		興味がある	興味がない

本申込書にご記入いただいたお客さまの情報は、弊社ならびに弊社グループが今後開催するセミナーのご案内や当セミナーに関連する保険商品・サービス等のご案内のために利用させていただくことがあります。また、お申込み内容をセミナー講師にお知らせすることがあります。

社内使用欄

担当部課	部支店	課支社	担当
------	-----	-----	----